

〔消防関係〕

○消防力の現況

(1) 消防水利一覧

(平成19年4月1日現在)

種別 地区別	合 計	公 設 消火栓	私 設 消火栓	公 設 貯水槽	私 設 貯水槽	溜 池	貯水池	プール	泉 池	井 戸	河 川	簡易水道 消 火 栓
中央市	894	561	0	110	6	0	0	4	0	0	0	213

(2) 消防車両及び小型動力ポンプ配置状況

(平成19年4月1日現在)

配置場所	車両名等	合 計	普通ポンプ車	高規格救急車	救 急 車	小型動力ポンプ
南消防署	玉穂出張所	2	1		1	
	田富出張所	3	1	1		1

(3) 消防団員数及び機械一覧

(平成19年4月1日現在)

区分 消防団別	条 例 定 数	実 員 合 計	階 級								機 械			機 械 置 場	団 本 部 車 両
			団 長	副 団 長	本 部 員	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	ポン プ 車	可 搬 式	積 載 車		
中央市消防団	玉穂分団	465		1		2	4	12	12	64	2	10	10	12	
	田富分団		1	1		3	6	14	14	136	3	13	13	16	
	豊富分団			1		3	6	6	6	137	6	1	0	6	1
	計	465	429	1	3		8	16	32	337	11	24	23	34	1

(4) 中央市消防団緊急車両一覧

(ポンプ車)

(平成19年4月現在)

番号	分団	部	形式	登録番号 (山梨)			車 両	
							導入年	経過年数
1	田 富 第 1 分 団	第 4 部	C D—1	800	さ	2305	H 12	6 年
2	田 富 第 2 分 団	第 2 分 団	C D—1	88	す	5683	S 63	18 年
3	田 富 第 3 分 団	第 10 部	B S—1	88	す	3536	S 57	24 年
4	豊 富 第 1 分 団	第 1 部	C D—1	801	と	1	H 15	4 年
5	豊 富 第 1 分 団	第 2 部	C D—1	800	ち	2	H 17	2 年
6	豊 富 第 2 分 団	第 3 部	C D—1	88	そ	3795	H 10	8 年
7	豊 富 第 2 分 団	第 4 部	C D - 1	88	そ	631	H 8	11 年
8	豊 富 第 3 分 団	第 5 部	C D—1	800	つ	5	H 16	3 年
9	豊 富 第 3 分 団	第 6 部	C D—1	800	さ	2328	H 12	6 年
10	玉 穂 第 1 分 団	第 3 部	C D—1	88	す	6837	H 2	16 年

11	玉穂第2分団	第7部	C D—1	830	つ	911	H17	1年
----	--------	-----	-------	-----	---	-----	-----	----

(5) 小型動力ポンプ一覧

(小型積載車)

(平成19年4月現在)

番号	分団	部	形式	登録番号 (山梨)			車 両	
							導入年	経過年数
1	田富第1分団	第1部	軽車両	80	あ	838	H11	8年
2	田富第1分団	第2部	軽車両	30	あ	1271	H15	3年
3	田富第1分団	第3部	軽車両	80	あ	157	S59	23年
4	田富第1分団	第5部	軽車両	880	あ	211	H19	0年
5	田富第1分団	第13部	軽車両	80	あ	155	S59	23年
6	田富第2分団	第6部	軽車両	880	あ	92	H17	1年
7	田富第2分団	第7部	軽車両	880	あ	212	H19	0年
8	田富第2分団	第8部	軽車両	80	あ	839	H11	8年
9	田富第2分団	第12部	軽車両	80	あ	156	S59	23年
10	田富第3分団	第9部	軽車両	80	あ	1376	H16	2年
11	田富第3分団	第11部	軽車両	80	あ	1150	H14	5年
12	田富第3分団	第11部	軽車両	80	あ	837	H11	8年
13	田富第3分団	第14部	軽車両	80	あ	338	H2	16年
14	田富分団		軽車両(投光車)	80	あ	127	S58	24年
15	田富分団		軽車両	80	あ	128	S58	24年
16	玉穂第1分団	第1部	軽車両	80	あ	1108	H14	5年
17	玉穂第1分団	第2部	軽車両	80	あ	113	S58	23年
18	玉穂第1分団	第4部	軽車両	80	あ	183	S60	21年
19	玉穂第1分団	第5部	軽車両	80	あ	1165	H14	4年
20	玉穂第1分団	第6部	軽車両	80	あ	790	H10	9年
21	玉穂第2分団	第8部	軽車両	80	あ	204	S61	21年
22	玉穂第2分団	第9部	軽車両	80	め	148	S59	23年
23	玉穂第2分団	第10部	軽車両	80	あ	1004	H13	6年
24	玉穂第2分団	第11部	軽車両	80	あ	1179	H14	4年
25	玉穂第2分団	第12部	軽車両	80	あ	724	H9	10年
26	豊富分団		軽車両(投光車)	80	あ	915	H12	7年

○ 消防防災施設等整備計画

整備年度	事業内容	数量	配置場所	事業名等
平成17年度	水槽付消防ポンプ車（ＣＤ－１型）	１台	玉穂分団	消防団総合整備事業
平成18年度	飲料水兼用耐震性貯水槽（60 t）	１基	下河東	消防防災設備事業
	飲料水兼用耐震性貯水槽（100 t）	１基	関原	〃
	防災備蓄倉庫（200m ² ）	１棟	関原	〃
	耐震性貯水槽（60 t）	３基	大鳥居 2、浅利	中山間地域総合整備事業
	豊富農村公園（防災拠点）整備（1.5Ha）	１箇所	木原・関原	〃
	小型動力ポンプ付積載車	２台	田富分団	
	水槽付消防ポンプ車（ＣＤ－１型）	１台	田富分団	合併推進体制整備事業
	防災行政無線整備設計業務	１式	田富・玉穂地区	〃
平成19年度	洪水ハザードマップ策定業務	１式	全域	総合流域防災事業
	小型動力ポンプ付積載車	３台	田富・玉穂分団	
	豊富農村公園（避難路）整備（0.3Km）	１路線	木原・関原	中山間地域総合整備事業
平成20年度	消防団ポンプ車詰所建設（鉄骨造）	１棟	田富分団	
	消防ポンプ車車庫	１棟	玉穂分団	
	防災行政無線（同報系）施設整備	94局	田富・玉穂地区	合併特例事業
	小型動力ポンプ付積載車	２台	田富・玉穂分団	
	自主防災会資機材整備事業	12団体	全域	
	耐震性貯水槽（60 t）	10基	大鳥居 2、浅利 3、木原 2、関原 3	中山間地域総合整備事業
平成21年度	防災行政無線（移動系）施設整備	100局	全域	合併特例事業
	飲料水兼用耐震性貯水槽（60 t）	１基	布施	消防防災設備事業
	水槽付消防ポンプ車（ＣＤ－１型）	１台	玉穂分団	〃
	小型動力ポンプ付積載車	２台	田富・玉穂分団	
	消防団無線整備	70台	消防団全分団	
	自主防災会資機材整備事業	12団体	全域	
平成22年度	飲料水兼用耐震性貯水槽（60 t）	１基	成島	消防防災設備事業
	豊富小学校屋内運動場耐震整備	１棟	豊富小学校	公立学校施設整備地震防災対策事業
	自主防災会資機材整備事業	12団体	全域	
平成23年度	防災備蓄倉庫（100m ² ）	１棟	成島	消防防災設備事業
	小型動力ポンプ付積載車	１台	田富・玉穂分団	
	自主防災会資機材整備事業	12団体	全域	

○ 応急給水用施設・資機材保有数

種 別	能 力	保有数	所 管
配水池	1,300.0m ³	1 基	水道課
飲料水兼用防火水槽	100.0m ³	1 基	総務課
飲料水兼用防火水槽	60.0m ³	1 基	〃
ろ水機	20.0m ³ / h	1 台	〃
ろ水機	1.5m ³ / h	3 台	〃
簡易給水タンク	1.0m ³	10基	水道課
貯水タンク	4.0m ³	2 基	総務課
貯水タンク	2.0m ³	1 基	〃
貯水タンク	2.0m ³	1 基	水道課
ろ水機	1.0m ³ / h	1 台	総務課
給水車	2.0m ³	1 台	〃
給水車	4.0m ³	1 台	管財課
貯水のう	5.0m ³	1 基	総務課

○ 簡易ガス事業者の名称、所在地、供給区域等

(平成17年4月現在)

事 業 者 名	供給地点群名	地点数	所 在 地
関東グロリアガス(株)	雇 用 促 進 玉 穂 宿 舎	81	中央市井之口
	玉 穂 成 島 宿 舎	82	中央市成島字前田1140
(株) ミ ッ ウ ロ コ	鍛 冶 新 居 団 地	450	中央市山之神鍛冶新居街区128— 1
	田 富 桜 団 地	275	中央市東花輪1351
	山 王 団 地	342	中央市東花輪山王200
	コ ナ ガ イ 玉 穂 団 地	165	中央市西新居河原40
三 ッ 輪 液 化 瓦 斯 (株)	田 富 団 地	92	中央市布施1106— 2

○ 液化石油ガス貯蔵タンク施設

(平成14年4月1日現在)

事 業 所 名	タンク設置場所	貯蔵タンクの内容			備 考
		形状	設置数	最大貯蔵量	
山梨物流(株)本社事業所	田富町布施1357	横型	2	35 t	充てん所